

# とてもつよい台風(たいふう)がきます

## 本当に「やさしい」? 台風で外国人に伝わらなかった意外な日本語

we support!



MONTHLY

「東北に黒糖を送ろう! 大作戦しんぶん」改め  
復興支援『すけさきた』しんぶん  
かめらぼと

「すけさきた」とは  
宮城県登米市あたりの言葉で  
「ボランティアに来たよ」という  
意味である。

DECEMBER  
11  
2019



(11月6日 WITNEWS・朝日新聞)

10月初旬に各地で猛威を振るった台風19号。早い段階から気象庁が注意を呼び掛けた。「となりの外国人」というテーマで、日本で暮らす外国人を取材してきたwithnewsでも、日本語にまだ慣れていない外国人が分かりやすい「やさしい日本語」で記事を読んでも配信しました。一方で、「本当にこの記事は、外国人にやさしかったのか?」と気になり、外国人に直接聞いてみたら、言葉以外の問題で、伝わっていないことがたくさんあったことに気づきました。

台風への注意を伝える1本目の記事は、一橋大学教授、庵功雄(いおり・いさお)先生に聞いた、「やさしい日本語」の基本に沿って書きました。

- ・必要な情報だけに絞る ・大切な情報は前に
- ・1文は短く ・日常的に使う言葉を使う

記事配信後、この記事を日本人の友人にシェアされたというインドネシア人に話が聞きました。研修のため来日してまだ2週間だと言います。「タイプウって何ですか?」「いつ、何が起きるんですか?」と戸惑っています。

私は「台風は、とても強い風が吹きます。雨もたくさんふります」と説明しました。そのインドネシア人は、「そうなんですか……でも、観光には行けますか?」。危機感がなかなか伝わりません。

調べてみると、赤道下などでは台風は起きることがほとんどなく、地域によっては、台風を経験したことがない人もいます。

以前、日本の災害に直面する外国人の取材をしたとき、「あなたが海外旅行に行ったとき、突然『巨大

竜巻が来るから気を付けて」と言われたらどうしますか?それと同じくらい不安」と聞いたことがありました。巨大竜巻にどう対処すれば良いか経験がない私は、パニックになるだろうと思いました。

「強い風」だけでは伝わらないと感じ、それ以降の記事では、同規模とされた直近の大型台風の写真や動画を使い、トラックが横転したり、家が壊れた被害を紹介しました。「いつ、どこに、台風がくるか」、最新の予報も、やさしい日本語にして、表で整理し、「少しは『やさしい』ニュースになったかな?」と思っていました。

台風が過ぎた後、多文化共生センター東京(荒川区)の親子日本語教室で勉強している外国人5人に、記事を読んでもらいました。

みなさん、日本在住歴5年未満です。中国、韓国出身ですが、これほど大きな台風の経験はなかったそうです。「台風怖かったです」「スマホから警報がなって……」と口々に恐怖を語ってくれました。

5人の情報源は日本語のニュース番組と、英語と日本語のネットニュース、「友達から聞いた話」もありました。でも理解できる情報は少なく、不安が大きかったのは共通していました。台風に備えて準備していたが、私の書いた「やさしい日本語ニュース」を見せながら聞きました。今年来日した韓国出身の女性は、「はい、私は食べ物準備しました。タマゴと牛乳です」。

あれ……非常食としてあまり聞かないライオンナップ。私は「台風で停電(電気が止まる)になるかもしれません。すると、冷蔵庫が動きません。タマゴや牛乳

は腐ってしまいます。料理もできなくなるかもしれません。缶詰やレトルトが良いと思います」と加えました。「缶詰?レトルト?なんですか?」と戸惑います。写真を見せると、缶詰は少し分かってもらえました。レトルトは5人も伝わりませんでした。

中国人の同僚に聞くと、「中国は広いので一概に言えませんが、災害による停電を経験したことがない人は多く、何が起きるか想像しにくいでしょう。ちなみに、中国には常温保存できる牛乳もあります。でも、レトルトや缶詰は日本ほど発達していません」と説明してくれました。

「食べ物」という言葉を理解できても、何が必要か、どうして必要なのかを伝えなければ、本当に伝わる「やさしい日本語」にはならないと感じました。「災害時の『食べ物』とは、停電でも食べられるもの」とその社会で前提になっていることを言葉にしないのは、どこの国でも起こることです。でも、それも言語化しないと「やさしい日本語」にはなりません。主語を略さない、とか基本の書き方は直せませんが、文化的に伝わらないことは、その場面に直面した人に言われたいと気づかないものです。

伝わらないことがあって、その理由が何なのか、経験値を積み上げていくことが、とても大切だと感じます。避難所での混乱など、災害で起こり得ることは何なのか、災害が起きる前から、別の国の文化を知る人に聞きながら、想定しておくことで良いですね。

どんな たべものが いいですか

食べ物、火を使わないで、すぐ食べることができるものを家に準備してください。  
冷風庫を使うことができないときでも、腐らないものを準備してください。

・アルファ米



水を入れると、ご飯になります。amazonでも買うことができます。HALAL(ハラール)もあります。

※要約は文責による  
家 (いえ) があると安心 (あんしん) できるもの【やさしい日本語】  
朝日新聞 松川希美

取材: WITNEWS/朝日新聞